

# 沖縄地方は、まもなく梅雨の季節！

## — 積乱雲による災害に注意 —

梅雨とは、季節が春から夏に移る間の、特に曇りや雨の多い時期のことを言います。

沖縄地方は、平年では5月9日頃に梅雨入りを迎え、6月23日頃まで40日以上梅雨となります。この期間が二十四節気の「小満」「芒種」にあたることから、沖縄では梅雨を「スーマンボースー」と呼んでいます。

梅雨期は、積乱雲により局地的な大雨や集中豪雨の発生が多くなります。低い土地での浸水や傾斜地での崖崩れに警戒が必要です。また、落雷や突風、竜巻などにも注意が必要です

※[http://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako\\_baiu01.html](http://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako_baiu01.html)

### 積乱雲に伴って、このような災害が発生します！

被害をイメージして  
回避しよう！

#### 急な大雨による災害



⚠ 増水と雷に注意が必要  
溪流・河川敷・中州・親水公園における  
釣り・キャンプ・バーベキュー・水遊び など

#### 雷による災害



⚠ 雷に注意が必要  
危険な場所や状況は…  
ゴルフ・サッカー・野球などの屋外スポーツ  
公園、海・山におけるレジャー など

#### 竜巻による災害



⚠ 竜巻から身を守るには…  
強い竜巻では列車や自動車  
が転覆することもあります。

#### 危険な状況 避けるには…

- 1 雨が降り始めたり、空や川に異変を感じたら、**すぐに水辺から離れる**  
●上流に降った雨で、急に増水することがあります。  
●サイレンの音は、ダム放流の合図です。  
**危険!** × 水かさが増え、濁ったり、枝などが流れてくる時は危険です。
- 2 浸水した場所に注意  
**危険!** × 大雨のときは地下室や地下街は水が流れ込み、危険です。  
●浸水した道路では、側溝が見えずマンホールのふたが外れている場合もあり危険です。  
●地下を通る道路など低い場所では通行に注意が必要です。  
**危険!** 車が水につかると、水圧でドアが開かなくなり危険です。

#### 雷から身を守るには…

- 1 雷鳴が聞こえたらすぐ避難  
●雷鳴が遠くても、雷雲はすぐに近づいてきます。  
屋外にいる人は安全な場所に避難しましょう。
- 2 建物の中や自動車へ避難  
●建物や屋根付きの乗り物(自動車など)へ避難しましょう。  
**危険!** × 雨宿りで木の下に入るのは大変危険です。
- 3 木や電柱から4m以上離れる  
●側撃雷の恐れがあるので、木や電柱から4m以上離れてください。  
右の図の三角の範囲内は比較的危険は小さいですが、なるべく早く屋内の安全な場所に避難しましょう。  
●近くに避難する場所が無い場合は、姿勢を低くしましょう。

子子「雷から身を守るには」(日本気象協会編)から引用

#### 竜巻から身を守るには…

- 1 頑丈な建物の中へ避難  
●避難するときは屋根瓦などの飛来物に注意しましょう。  
●避難できない場合は、物陰やくぼみに身をふせましょう。  
**危険!** × 車庫・物置・プレハブ(仮設建築物)への避難は危険です。
- 2 屋内でも窓や壁から離れる  
●家の中心部に近い、窓のない部屋に移動しましょう。  
●窓、雨戸を閉め、カーテンを引きましょう。  
●頑丈な机の下に入り、頭と首を守りましょう。

1階の窓の無い部屋へ  
窓のある部屋ではカーテンを閉め、壁から離れる

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ  
<http://www.jma-net.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先: 宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054(平日のみ/8:30~17:15)